

平成22年1月砥部病院

高齢者こころのケアセンター相談室 ニュースレターNo. 45



本年もよろしくお祈りいたします。

邪気を払い、勇猛果敢に走る虎は、幸運をつかむ動物と言われます。一説には、弘法大師も寅年とか？徳永家康、上杉謙信、現代では、松井秀喜選手、亀田興毅選手も寅年です。



平成21年12月23日センター5階で、音楽の先生による「クリスマス会」がありました。普段は、季節の歌やグランドピアノの演奏と定番のプログラムをしていただいています。が、この日は、先生方によるアイデアいっぱいのクリスマスライブとなりました。内容は、NHK連続テレビ小説「だんだん」より「いのちの歌」をはじめとした歌の他、ハンドベル演奏、クイズ、じゃんけんゲーム、そして落語をモチーフにした絵本朗読、音楽の先生によるこころに残るクリスマスプレゼントをみんなで楽しみました。



12月25日には、センター5階でクリスマスミニコンサートをしました。職員によるハンドベル演奏とセンター長によるウクレレ演奏の他、12月1月砥部病院に研修医として来られている勢井(せい)先生が、ピアノ伴奏で「小さな空」ウクレレ伴奏で「花」「アメージンググレイス」を歌っていただきました。大学でグリークラブに所属していた勢井先生の歌声は、大好評で、当日本館ロビーでも歌っていただき、私たちの会もアンコールで「見上げてごらん夜の星を」をみんなと一緒に歌いました。勢井先生ありがとうございました。



忘年会 & 新年会

平成 21 年 12 月 26 日にはセンター 5 階にて、愛好グループコーノと剣舞濃州神陰流桔梗館西尾翼華（ようか）さんに来ていただき、忘年会をしました。

アコーディオンの時間とは内容を変え、愛好グループコーノらしい趣向の歌あり、アコーディオン演奏あり、踊りありのプログラムでした、この日は、センター登場 2 回目の普段は製薬会社支店長として、お仕事されている西尾翼華さんによる剣を扇子に変えての詩舞も加わり、より華やいだ忘年会となりました。

そして平成 22 年 1 月 9 日には、センター 5 階にて、愛好グループコーノによる新年会をしました。本年は、当センターの中城センター長も年男です。

寅年を象徴する歌として、リクエストしたのが、「六甲おろし」、この曲は、アコーディオンの河野行雄先生がおとしテレビ局で演奏していた思い出の曲でもあります。元気のよい「六甲おろし」で虎にあやかり、一年を過ごしていけそうです。

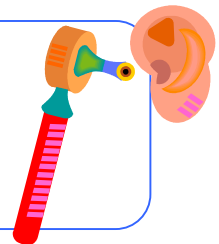


愛好グループコーノ、そして西尾翼華さんありがとうございました。



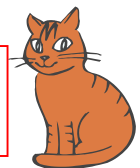
平成 22 年 2 月聴こえ・補聴器相談

補聴器の調子や補聴効果についてご相談したい方は、事前にご連絡ください。第 1 月曜日午後に相談日を設けております。



KUMAのつぶやき

12 月は催しも多く、センター 5 階に集まる機会も多かったため、猫のくまにも会いにきてくれました。まだまだ寒いですが、体調に気をつけてお過ごしください。



編集：砥部病院高齢者こころのケアセンター 相談室（文責 武田）

相談員：青木（5 1 2）・岡田（5 1 3）・武田（5 1 6）

何かお気づきの点がございましたら、ご相談ください。